

## 雨水（うすい）



2月19日頃（2021年は2月18日）。および啓蟄までの期間。

太陽黄径330度

立春から数えて15日目ごろ。

空から降るものが雪から雨に変わり、氷が溶けて水になる、という意味。草木が芽生える頃で、昔から、農耕の準備を始める目安とされてきました。春一番が吹くのもこの頃です。

しかし、本格的な春の訪れにはまだ遠く、大雪が降ったりもします。三寒四温を繰り返しながら、春に向かっていきます。

地方によっても違うようですが、この日に雛人形を飾ると良縁に恵まれるといわれています。

### 三寒四温（さんかんしおん）

寒い日が三日ほど続くと、その後四日間ぐらいは暖かいということ。これを繰り返しながら、だんだん暖かくなり、春へと向かいます。

もともと、中国北部や朝鮮半島の冬の気候を表す言葉で、後に日本に伝わりました。

### 🌸 過ごし方

・雛人形の飾り付けをしましょう。この日に飾ると良縁に恵まれるといわれています。